

平成28年6月24日

第1回 八尾翠翔高等学校 学校協議会（報告）

協議委員（5名）の参加をいただき、本校教職員（2名）が同席し協議を行った。主な質疑等については、以下の通りである。

① 学校経営計画より

初めに、本年度の学校経営計画について教頭より説明した。特に今年度は、生徒のプレゼン能力・コミュニケーション能力育成の観点から、「生徒が主体になる」「生徒が前に出る」ことを目標の一つに掲げており、文化部の育成や海外の高校との交流を通じた取り組みを深めていく旨の報告があった。これに対して、各委員から以下のようなご意見をいただいた。

【意見・提言】

- ・文化部では、ESSなど英会話クラブを立ち上げ、海外の高校生と相互交流することで、生徒のやる気や意欲が喚起されるのではないか。
- ・プレゼンテーション能力の育成においては、学校内だけでやるよりも、広く他校や一般の市民向けに行うことも有効だ。書道など芸術に関する展示会などの機会を設けて、入場者に向けての説明をしたり、案内役を買って出たりすることで力が養われる。近隣の高校と合同でやってもよい。
- ・小中生に基礎学習やドリルなどを教えることで、高校生も大いに勉強になる。
- ・自宅学習の時間をより増やすことはなかなか困難だ。参考書や問題集を多用しがちだが、実は教科書を何度もやり直すことが学力を上げるコツだ。精選された問題を何回もやり直すことで基礎力が定着する。プリント学習も善し悪しだ。
- ・英語の能力はこれからが大切で、年齢的にも今が伸びる時期だ。

②次年度採用予定の教科書について

次年度の採用予定の教科書を閲覧していただき、ご意見をうかがった。

【意見・提言】

- ・どの教科書もよく工夫されているので、十分に活用することを勧めたい。
- ・昔に比べて内容が素晴らしい。一般の社会人にも十分対応できる。